

高松市朝日町の事業所で「セアカゴケグモ」を発見

特定外来生物に指定されている「セアカゴケグモ」メス4個体が高松市朝日町の事業所で発見されました。

これで県内での発見事例は61例目で、令和元年度は6例目です。

記

1. 発見等の状況

- 日 時：令和元（2019）年7月23日（火）10時30分頃 メス4個体を発見
- 場 所：高松市朝日町 事業所敷地内のグラウンド
(香川県立高松商業高校が部活動用グラウンドとして借入)
- 発見状況等
 - 7月23日（火）10時30分頃、事業所敷地内のグラウンドの倉庫周辺を清掃していた高松商業高校の生徒が、セアカゴケグモらしきクモ1個体を発見し、直ちに殺処分した。
 - 生徒から報告を受けた高松商業高校教員が、発見場所周辺を調査したところ、新たなメス3個体を発見し、殺処分するとともに、みどり保全課に通報した。
 - 同日、12時30分頃、みどり保全課が高松市から送られてきた写真により、セアカゴケグモのメスと確認した。
 - 同日、12時45分頃、高松市職員が発見場所周辺を調査したが、新たな個体は発見されなかった。
 - 高校は、敷地内にチラシを掲示し、注意喚起を行った（素手で触らない。見つけたら殺処分等）。
 - 高校には、引き続き発見場所周辺でセアカゴケグモの有無の確認を行い、発見した場合には、直ちに殺処分するよう依頼した。
 - 現在、咬まれるなどの被害を受けた人はいない。

2. 今後の対応等

- 高松市は、周辺のコミュニティセンターと学校等にチラシを配布し、注意喚起と発見した場合の対処法等の周知を行う（素手で触らない。見つけたら通報等）。
- 県は、引き続き、県ホームページに注意情報を掲載し、県民全体への周知及び注意喚起を行う。